

松永鉄兵 NEWS

2005年12月号

発行：松永鉄兵後援会
市川市市川3-27-20
LSP市川国府台1306

<http://www.teppeimatsunaga.jp>

トピックス：国立精神・神経センター国府台病院の今後について

国立精神・神経センター国府台病院については、これまで国立精神・神経センター将来構想策定委員会、同武蔵病院、神経研究所、精神保健研究所を含め、その将来像について検討が行われておりましたが、平成17年6月30日付けの委員会の最終報告において、「センターは効率的・効果的運営のため武蔵野地区に集約・再整備することが望ましく、国府台病院については、公的医療機関の開設者等に引き継がれることが望ましい」との方向性が示されました。

松永鉄兵はこの報告に先立ち、平成17年6月定例議会において、この問題について一般質問を行い、国府台病院について市の認識を確認し、今後の方向性について以下の点を要望するとともに、今日まで、その実現にむけて努力してまいりました。

【松永鉄兵の要望内容】

- ①病院機能（施設、診療科、医師）の存続
- ②市による病院用地の取得、確保
- ③周辺道路環境の整備
- ④国府台スポーツセンター及び市関連施設の拡充
・コミュニティスペース
（地域の人の集まる拠点）の設置



この結果、その後の市のご努力もあり、ほぼ要望通りの内容で、11月8日には厚生労働省より後継医療機関への委譲の条件が下記の通り示され、国府台病院の後継医療機関の募集が行われました。募集の結果、12月9日の締め切り時点で4つの医療機関からの応募がなされたようであります。今後、各医療機関の応募内容を審査し、来年1月までには、後継の医療機関が決定され、平成19年5月にはこの医療機関に経営主体が移管される予定です。松永鉄兵は、今後も安全・安心で住みよい地域の実現に向けて、道路・スポーツセンター等の周辺環境を含めた移管後の病院環境の整備に向けて努力していく考えであります。

【後継医療機関への委譲の条件】

- ①国府台病院が保持する医療機能の継続
 - ・二次救急医療の実施
 - ・精神救急医療を含む総合的な精神医療の実施 等々
- ②地域医療機関との積極的な連携、
地域ニーズのある医療機能の充実、確保
 - ・小児救急医療の実施
 - ・地域との連携のための地域医療支援室の設置
- ③土地・建物は原則として現状のまま譲渡する
 - ・現在の病院面積の8割程度を委譲
 - ・残りの2割は市川市の公共施設用地とする（右図）

委譲後の病院用地



* 太線内が委譲後の病院用地、細線内が市川市の公共施設用地

議会での主な質問（平成17年）

【17年2月議会】

- 次世代育成支援計画(子育て支援策)について
 - (1)計画策定の経過
 - (2)本市計画の内容とその特色
- 本市の業務集約化、外注化の方向性について
 - (1)集約化、外注化の基本的な考え方
 - (2)これまでの取り組みと今後の方向性
- 総合型地域スポーツクラブの現状と今後について
- 地域情報化の取り組みと今後の方向性について

【17年9月議会】

- 水と緑の回廊を活用した街づくりについて
 - (1)詳細計画とその進捗
 - (2)国府台緑地の都市計画決定について
 - (3)回廊周辺の安心・安全環境の確保について
 - (4)街かどミュージアム構想との連携
 - (5)運動公園、スポーツ施設との連携
 - (6)回遊環境の整備
 - ア. 表玄関(交通アクセス)の整備
 - イ. 回遊路の整備
 - ウ. 関連設備(トイレ等)の整備
- 新行政改革大綱第1次アクションプランについて
 - (1)進捗と市の認識
 - (2)あるべき姿と今後の対応について

【17年6月議会】

- 国府台病院の今後について
 - (1)将来構想検討の経緯と経過について
 - (2)本市の考えと対応について
 - ア. 周辺道路環境の整備
 - イ. 病院用地取得
 - ウ. 国府台スポーツセンターの拡充
 - (3)今後の方向性について
- 本市コールセンターの設置検討について
 - (1)現在の検討状況とその体制
 - (2)検討内容について
 - (3)今後の方向性について

【17年12月議会】

- 生涯学習の推進について
 - (1)生涯学習推進計画の改定について
 - (2)各種施設の拠点としての整備について
 - (3)推進に向けた新たな取り組みについて
 - ア. ITの活用
 - イ. 人材バンク
 - ウ. アウトソーシング
- 本市企業育成・誘致策について
 - (1)現在の取り組みについて
 - (2)成果と課題について
 - (3)今後の取り組みの方向性について

議会での役職



● 総務常任委員会 副委員長

副委員長として委員長をサポートし、議会内の組織として、市の総務、企画、文化、消防等に関する議案等の詳細審議を実施

● 幼児教育振興審議会 委員

唯一の議会選出委員として、有識者、市民選出委員とともに、市の幼児教育の方向性について、審議・提言を実施

● 勤労福祉センター運営委員会 委員

他1名の議会選出委員、有識者、市民選出委員とともに、勤労福祉センターの運営に関して審議・提言を実施